



< 困った時にどうするか >

< 困った時の対応法! >

と、いっても、そもそも本人たちが、「困っている事を実感していない!」というのが現状ですよ!
子ども達に、対応法を身に付けるより、そうならない様に対策を練っていく事の方が重要かもしれません!
色々な方法がありますよねえ。

例えば、困った状況とは…。

- ① 外出先での行方が分からなくなる。

物質的な事での対応は、「GPS」「住所や連絡先を示したカード」等です。

本来、本人自身の身に付けることが理想ですが、一人ひとりの特性などを踏まえると、なかなか難しいです。
が!!! やり方次第でもあります。

- ② 一人の時の急な便意。

正直、正に自分で考えて何とかするしかありません。よく行く所では、トイレの場所を伝える事も含め必ず寄って、場所認識をしていく。が基本でしょうか。でも、子ども達は意外とちゃんと、どこに トイレ (何) があるか分かっていますし、自分なりに対応する力も持っています☆
状況の把握力は、結構ちゃんと身に付いています!

とにかく真面目で、学んだことに対して忠実な性格の子が多いので、一つ一つを丁寧にしっかり確実に伝える事だけです! 正直、それなりの時間も要しますが、数期間の根気比べに負けずに頑張るだけです★
既に、身に付いたものを「修正」するのは、更に難しいです。 相談をしつつ、取り組んでいきましょう!

今月の活動ポイント!



< 昼休み・手持無沙汰の過ごし方 >

1日に利用の日は、昼休みがあります。今までは、「休憩」をすることの大切さを伝え、又はお手伝いの時間などにもなっていました。最近は、学校のように「自分で考えて、やりたい事をやる時間」になっています。広場に行きたいのなら友達を誘って行く、もしくは一人で行く。昼寝をする(20分位)。ポーツとする。お手伝い等々…。広場に関しては、戻りの時間を設定すれば、それぞれが考えて帰って来ます! 自己管理能力も備わって向上してきました★

< 一人ウォーキングのレベルアップ >

スイッチの周り、片道最長 2Km位の範囲のお店位なら一人で行き、帰って報告をすることが既に皆出来てしまい、レベルアップをしています!

- | | |
|---|---------------------|
| ① 行くお店カードを貰う(もしくは、くじ引きのように自分で引く) | → お店を記憶する。 |
| ② 新聞 2 枚を 1 組とし、四つ折りにして 5 セット作るなど、作業をする | → クオリティー。 セット数の正確さ。 |
| ③ 記憶した場所、「〇〇に行つて来ます」を伝え、ウォーキング開始 | → 報告の仕方。 記憶できているか。 |
| ④ 帰つてきて報告。お店に関する(色等の)質問をされ、答えられるか | → 意識を思つて行けているか。 |

↑活動チェックポイント!

注) 内容に関しては、一人ひとりの特性や段階に応じて異なります。

更にレベルが上がると、「補佐、フォロー役」になります。作業に関する説明、作業中の声掛け等…。

「一人でやる自信」の向上をこれからも追及していきます☆